

観光立国の実現は地方(地域)から

「にっぽんの温泉100選」30回記念 観光業界30年のあゆみ

観光経済新聞社主催の「にっぽんの温泉100選」は、1987年に本紙創刊1500号を記念して開始、2016年で第30回の節目を迎えた。第1回となる87年は国鉄の分割・民営化が実施され、日本航空が完全民営化された年でもある。世界的には「ブラックマンデー」と呼ばれる、ニューヨーク株式市場の大暴落があった。ここでは観光業界を中心に、30年の歩みを追った。なお、2面に前田勇・立教大学名誉教授による『「にっぽんの温泉100選」の30年からの日本の温泉地』を掲載している。

業界の出来事 世界の出来事 日本の出来事

- 1987 4月 国鉄の分割・民営化
10月 ニューヨーク株式市場で「ブラック・マンデー」発生
11月 日本航空完全民営化
1988 地方博覧会ブーム
3月 青函トンネル開業
4月 本州四国連絡橋の瀬戸大橋開通
「90年代観光振興行動計画」(ツーリズム・アクション・プログラム=TA90s)発表
7月 東亜国内航空が日本エアシステムに社名変更
10月 日本交通公社がJTBに呼称変更
1989 1月 大型クルーズ船の相次ぐ就航
「昭和」から「平成」に改元
2月 吉野ヶ里遺跡発見
4月 消費税3%の導入
9月 横浜ベイブリッジ開通
1990 アウトドア、オートキャンプブーム
4月 大阪で「国際花と緑の博覧会」開催(4月1日~9月30日)
雲仙普賢岳が200年ぶりに噴火
日本人の海外旅行者数が1千万人、外国人訪日旅行者が300万人を超える
1991 1月 湾岸戦争勃発
6月 雲仙普賢岳で大噴火が発生
東北・上越新幹線の東京駅乗り入れ開始
7月 観光交流拡大計画(ツー・ウェイ・ツーリズム21)策定
12月 ソビエト連邦解体
1992 3月 ハウスステンボス開業(長崎)
東海道新幹線「のぞみ」登場
4月 観光事業振興助成交付金制度開始
「地域伝統芸能等活用法」制定
山形新幹線(福島-山形)開業
地域伝統芸能活用センター設立
新東京国際空港第2旅客ターミナル供用開始
1993 1月 EC12カ国の単一市場が発足
7月 北海道南西沖地震
10月 第1回「地域伝統芸能全国フェスティバル」が石川県金沢市で開催
12月 白神山、屋久島、法隆寺、姫路城が日本初の世界遺産に登録
日本の観光を考える「百人委員会」第1回会合
1994 9月 関西国際空港開港
日本人出国者数が1500万人突破
1995 1月 阪神・淡路大震災
3月 東京で地下鉄サリン事件発生
6月 世界観光機関(WTO)アジア太平洋事務所大阪に開設
パスポートの有効期間の延長
改正旅行業法で全旅行業者で海外旅行が取り扱い可能に
運輸省観光部「ウェルカムプラン21(訪日観光交流増進計画)」提言
改正旅館業法施行
旅行、観光関係団体が「祝日三連休化推進会議」設立
12月 在ベルー日本大使館占拠事件
日本人海外旅行者数1680万人に
ナホトカ号重油流出事件
3月 秋田新幹線の盛岡-秋田間開業
4月 消費税5%に引き上げ
6月 コンビニで主催旅行商品の販売が解禁
7月 香港返還
10月 長野新幹線の高崎-長野間開業
11月 北海道拓殖銀行、山一証券倒産
旅行業の登録及び更新の登録の有効期限が3年から5年に延長
1998 2月 第18回冬季オリンピック長野大会開幕
4月 神戸淡路湾門自動車道(明石海峡大橋)開通
「成人の日」と「体育の日」をそれぞれ1月と10月の第2月曜日とする改正祝日法成立
第1回「広域連携観光振興会議」(WAC21)が東北ブロックで開催
1999 1月 欧州連合(EU)の統一通貨ユーロが11カ国で導入
5月 西瀬戸自動車道(瀬戸内しまなみ街道)開通
10月 世界の人口が60億人突破
12月 「観光産業振興フォーラム」が設立
2000 企業倒産による負債総額が戦後最悪に
日本人海外旅行者数1782万人に。国内旅行伸び悩み
航空法改正が施行され、航空の需給調整規制が廃止
日本の航空会社は大競争の時代へ
3月 北海道の有珠山が約23年ぶりに噴火
宿泊、飲食にかかる特別地方消費税廃止
5月 「日中文化観光交流使節団」5200人が訪中

- 7月 九州・沖縄サミット開催。二千万札発行
9月 東海地方に記録的豪雨。三宅島の火山活動活発化
中国からの団体観光ビザが解禁され、第一陣95人が来日
10月 鳥取西部地震
2001 1月 中央省庁の再編で「運輸省」は「国土交通省」、「運輸政策局観光部」は「総合政策局観光部」となった
日本交通公社が名称をジェイティービーに変更
ユニバーサル・スタジオ・ジャパン開業
3月 祝日法が改正され「海の日」と「敬老の日」が三連休へ
6月 祝日法が改正され「海の日」と「敬老の日」が三連休へ
9月 米国同時多発テロ発生
世界観光機関(WTO)の総会が日韓で共同開催
東京ディズニーシー開業
11月 日本ツーリズム産業団体連合会設立
日中国交正常化30周年
小泉首相主催「観光立国懇談会」設置
FIFAワールドカップ日韓共同開催大会開幕
東京で「日中友好文化観光交流式典」開催
小泉首相が北朝鮮を訪問
人民大会堂で「日中国交正常化30周年記念友好交流大会」開催
「日中友好文化観光交流使節団」約1万3千人が訪中
日本航空と日本エアシステムが共同持ち株会社へ
東北新幹線八戸延伸。「はやて」開業
2003 1月 観光カリスマ選定開始
3月 イラク戦争勃発
4月 ビジト・ジャパン・キャンペーン(VJC)事業開始
5月 観光立国関係閣僚会議の開催
7月 観光立国行動計画策定
8月 沖繩都市モレール(ゆいレール)開業
10月 東海道新幹線川崎開業
2004 3月 テレビドラマ「冬のソナタ」が人気に。韓流ブーム起こる
九州新幹線「つばめ」新八代-鹿兒島中央間開業
「2010年訪日外客1千万人達成へのロードマップ」作成
10月 新潟県中越地震発生
2005 1月 ANAセールス&ツアーズがANAセールスに社名変更
2月 中部国際空港開港
3月 「日本国際博覧会2005(愛知万博)開幕
4月 個人情報保護法施行
2006 2月 神戸空港開港
3月 北九州空港開港
7月 日中韓観光大臣会合開催
9月 台風13号が九州地方に上陸
2007 1月 「観光立国推進基本法」施行
2月 大阪府吹田市でスキーバス事故
能登半島地震発生
6月 「観光立国推進基本計画」の決定
新潟県中越沖地震発生
関西国際空港第2滑走路の供用が開始
8月 日中国交正常化35周年を記念して日中双方3万人交流事業実施
郵政民営化
日本人の人口が1億2808万人でピークに達した
「観光立国」法を制定
秋の「国民の日」確定
中国、四川省で大地震発生
岩手・宮城内陸地震発生
洞爺湖サミット
米国大手証券・投資銀行「リーマン・ブラザーズ」が経営破綻
「リーマン・ブラザーズ」が経営破綻
国土交通省の外局として観光庁発足
2009 1月 観光庁が「観光アクションプラン」を策定
3月 日台観光サミット開催
10月 日本航空など3社が会社更生法の適用を申請
2010 1月 茨城空港開港
訪日観光プロモーションの「新キャッチフレーズ「Japan, Endless Discovery.」を発表
中国訪日個人観光ビザの基準緩和
羽田空港国際線旅客ターミナル供用
2月 東北新幹線が新青森まで全線開通
ニューゼaland地震発生
3月 東日本大震災発生
九州新幹線全線開業
4月 日本観光協会と日本ツーリズム産業団体が合併し日本観光振興協会設立
ジャルパック、JAL ツアーズと合併
9月 台風12号による集中豪雨で和歌山県、奈良県などで土砂崩れ発生
2012 2月 復興庁発足
3月 「観光立国推進基本法」閣議決定



- 3月 国内初のLCCビーチ・アビエーション就航
4月 関越自動車道高速ツアーバス事故発生
5月 東京スカイツリー開業
8月 日中国交正常化40周年記念「弘法大師・空海を偲ぶ」日中友好交流使節団
500人が訪中
岩国錦帯橋空港開港
訪日外国人旅行者が初めて1千万人を突破
2013 1月 近畿日本ツーリストは持株会社に移行
3月 新石垣空港開港
内閣は観光立国推進閣僚会議を立ち上げ「観光立国実現に向けたアクションプログラム」を策定
「観光26号」により伊豆大島で大規模土石流災害が発生
2014 3月 羽田空港の国際線が大幅増便
4月 消費税8%に増税
貸切バスの新たな運賃、料金制度実施
JTB国内旅行企画設立
9月 徳島山噴火
45年ぶりに訪日外客数と出国日本人数が逆転
北陸新幹線長野-金沢間開業
文化庁が「日本遺産」を初認定
東武トップツアーズ発足
「日中観光文化交流団」3人が訪中し、人民大会堂で「中日友好交流大会」が開催された
6月 日韓国交正常化50周年
政府は「明日の日本を支える観光ビジョン構想会議」を設置
スライネットアジア航空がソラシドエアに号変更
軽井沢でスキーバス事故発生
北海道新幹線新青森-新函館北斗間が開業
4月 熊本地震発生
5月 伊勢志摩サミット
8月 「山の日」祝日化開始
訪日外客2千万人突破



にっぽんの温泉100選

Table with 4 columns: Year, 1st Place, 2nd Place, 3rd Place. Lists hot springs from 1987 to 2016.

週刊観光経済新聞 logo and contact information for the publisher.

日本専門新聞協会加盟 国土交通省交通運輸記者会所属 観光経済新聞社 contact information.

楽天トラベル logo and website information.

新年号第1部 主な内容: 21面 海外OTA座談会, 18面 旅行業者4社トップ座談会, 11面 大手旅行業者座談会, 3面 観光庁、日本政府観光局、日本観光振興協会、日本旅館協会のトップ座談会.

Asahi BEER advertisement with a can of beer and the text '洗練されたクリアな味. 辛口. SUPER DRY'.

日本料理店のだし図鑑 柴田書店編 「だし」は、日々進化している。日本料理の現場でどのような種類の「だし」が作られ、使われ方をされているのか、さらにだしを大量に必要とするそばうどん店の作り方を、21店の事例から解説。基本材料、だし材料の応用、だしを生かした料理など網羅。 定価3,024円(税込)

ホテル旅館 毎月22日発売 A4変型判・約160頁 定価2,160円(税込) 2017年1月号(新年号)好評発売中! 経営者110人 年頭所感 「2017年の展望&わが社の経営戦略」

柴田書店 新集 さらなる新規需要開拓への挑戦! 設備投資・大型リニューアルの成功事例 秀作事例/耐震補強工事計画の立て方/コンセプト別に考える投資ポイント